禁忌の接吻

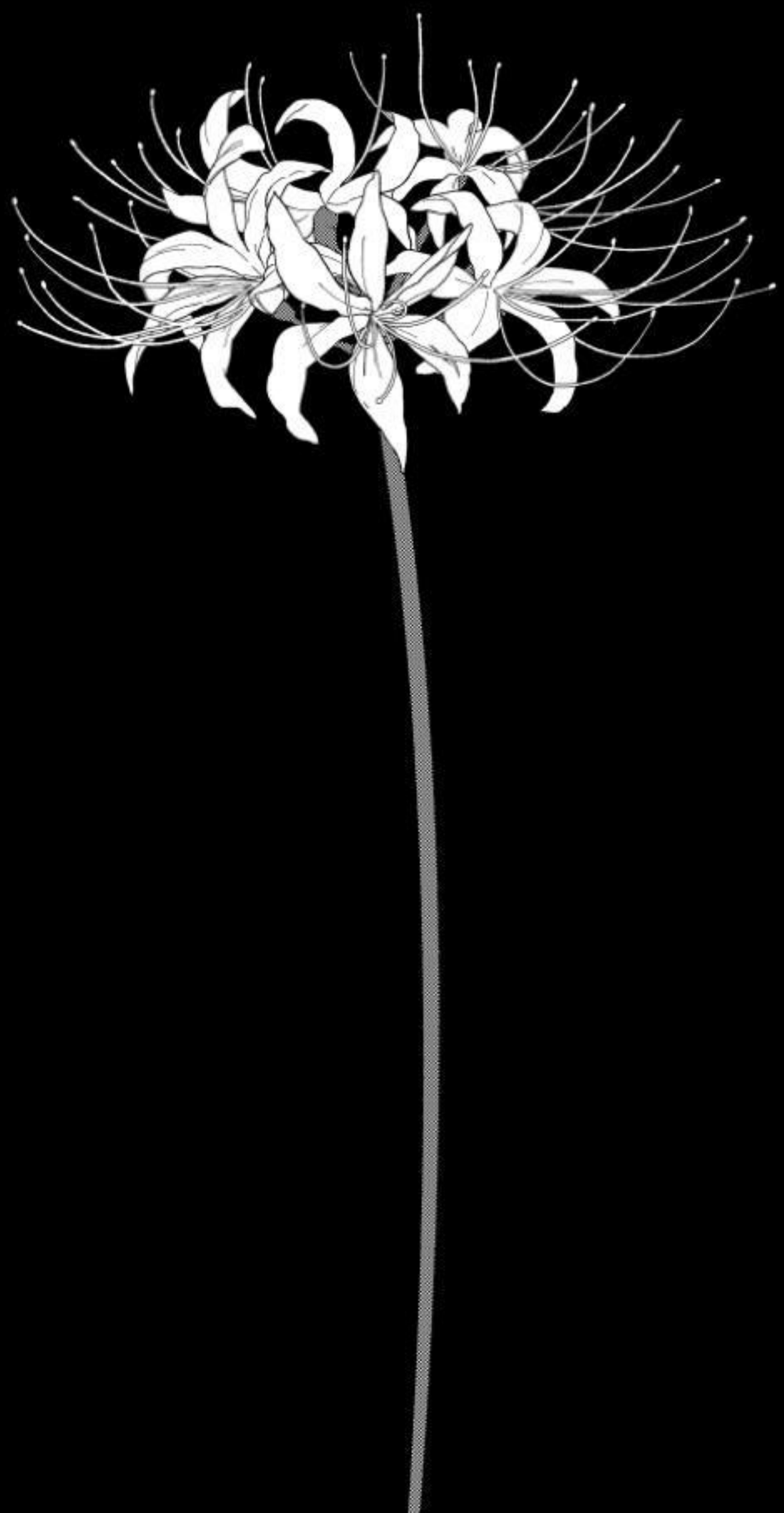
R18

UNOFFICIAL FAN BOOK

※注意※

アルジュナ×カルナとアルジュナオルタ×カルナが
同時成立してる3P本です

繰り返し
同じ夢を見る



アルジュナ

ひょいっ

!?

暫しの間借りるぞ

わっ

はぁ

そ

そ

……

行っちゃった……

何だったんですかね？

さぁ……？

?

?

?

ぼッ

！

ぺた

ぺた

ぺた

？

カルル――

ナ

ギュッ

え

あ

ん
ちゅ
ん
ちゅ
ちゅ
ん
!

そんな顔をするのか
おまえは
?

アルジュナ……?
ウィーン

え
え
!?
じっ……
じっ……
?
……?
アルジュナ(弓)じゃない……
……
今気づいたのか
貴様!!!!!
というか貴様は
いい加減私の部屋に
無断で入るのをやめろ
すまんな
アルジュナの
部屋だった

えー

こ

ほ

ん

つまり、

魔力供給をしようと恋人である私を探していたが、

度重なる周回による魔力不足で意識が朦朧としており、

結果私とオルタを間違えたと……

そういうことになるな

……大分見た目が違うと思うのだが？

角や尻尾やら…

Arjuna

Arjuna Alter

確かにそうだな

貴様は一体どこで私を判断しているんだ……？

ふむ…

どこ……

全て……

だろうか……？

……質問に疑問で返すな…

じっ……

ぬ

それもそうだな

つまり貴方には外見以外で私と彼にあまり違いは無いように見えていると？

そうだ

ということでアルジュナ早急に魔力供給を頼む

ぬがし

ぬがし

ちょっ

まて

まて

落ち着け

はやくしろ

おまえな…

あの

わ

私も、

見ていても、

いいでしょうか……？

別に構わんが……

えっ

あ、ありがとうございます

え

っ

っ

いやだから

ちょっと待てと……

嫌なのか？

はぁ

もう好きにしろ……

ん

ん
ちゅ
ちゅ
ん
ん
ちゅ

はあ
ちゅ
くちゃ
あ
あ
ちゅううう
んう
あっ……

すっ

んっ

ぴくっ

ぎゅっ

びくっ

あッ

あ

びくっ

ぎゅっ

ぢゅうう

あ

あ

びくっ

んっ

ぐに

もじ もじ

あ

あ

あ、

すっ

ふっ

ふっ

ふっ

…まずい

あ

勃ってる……

ばちっ

ギくっ

……すみ
ああ、
ガタッ
この男は
本当に——
んっ
ちゅ
んぅ
ちゅ
んんッ!?
セクッ

ちゅっ
んあ
ちゅぅぅ
ん
ちゅるる
びくっ
うっ
ぺろ
びくっ
ぎゅっ

ちゅ
んうっ
引。
うわぁ…
ふぅあ
ちゅっ

はっ
ぷはっ

?
はっ
?
はっ

あっ

す、すみません、

見ているだけ、という、話だったのに

はふ

はふ

え

ああ、

それは

その

ええと……

じっ……

さっ

三人でしませんか……

その……

魔力……

供、給……

え

でもそれはっ

じっ……

その

じっ……

ええと……

嫌なのか？

……わからない

……ただ、

私は貴方達のことが知りたい

……カルナのことが知りたい

のだと

……思う

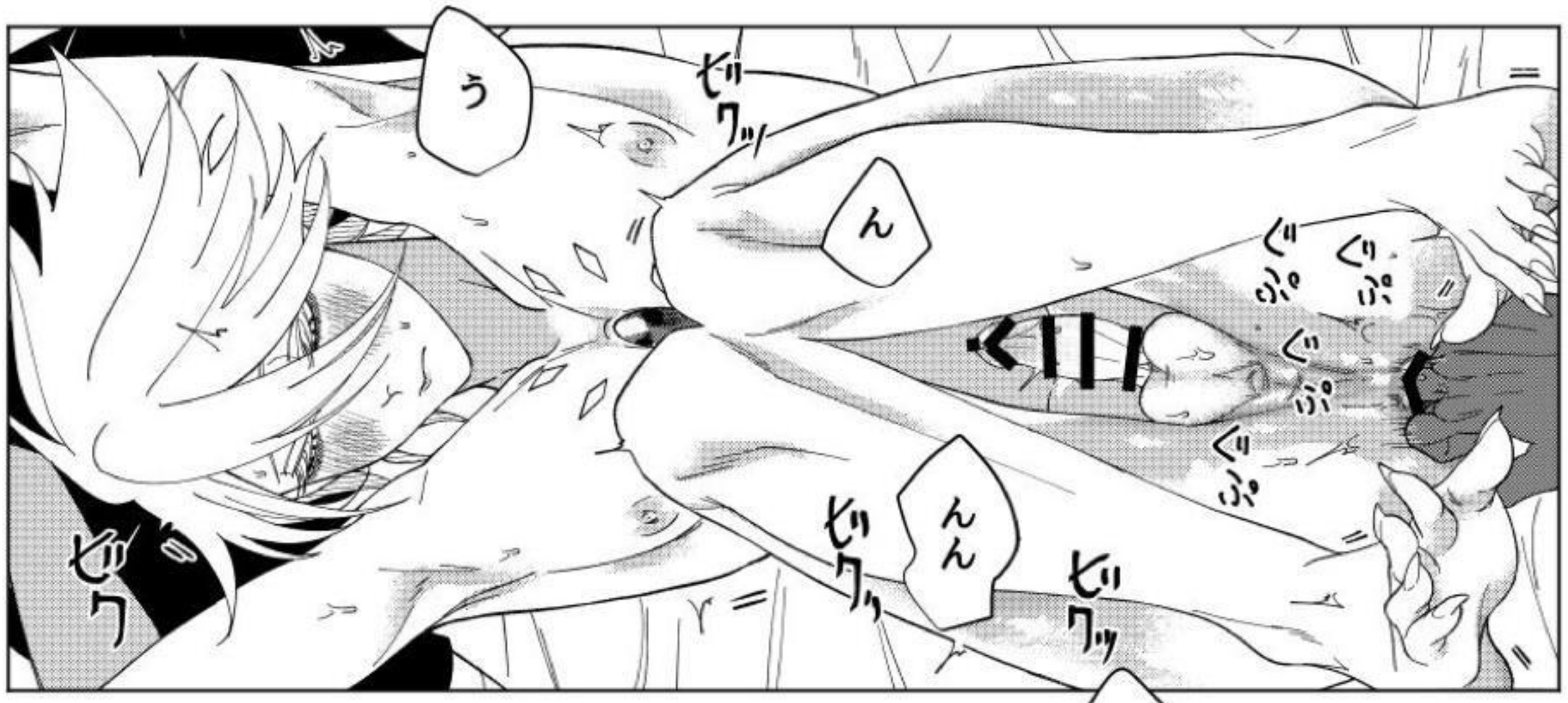
そうか

ならば、

しっかり見ておくことだな

アルジュナ

はっ
はっ
むにゅ
ひく
ひく
するっ…
あっ
ゼクッ



うあッ
ぜクッ

あっ
まって、
まてっ
ぐちぐちぐちぐち

あ

指増やしますよ
だめ

ビクッ
ビクッ
ビクッ
うう
ぐ
ぎゅっ
ビクッ
あ
あッ
ビクッ

はっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
はっ
はっ
はっ

はっ

……アルジュナよ

はい？

オレが出してしまっては意味が無いから

その、

前は触らないでもらえないだろうか……

私を見るな

ビッ

む、

随分辛そうだな

ゼッそ

ろん

あっ♡

霊衣は解かないのか？楽になるぞ

つん つん

楽しそうだな……

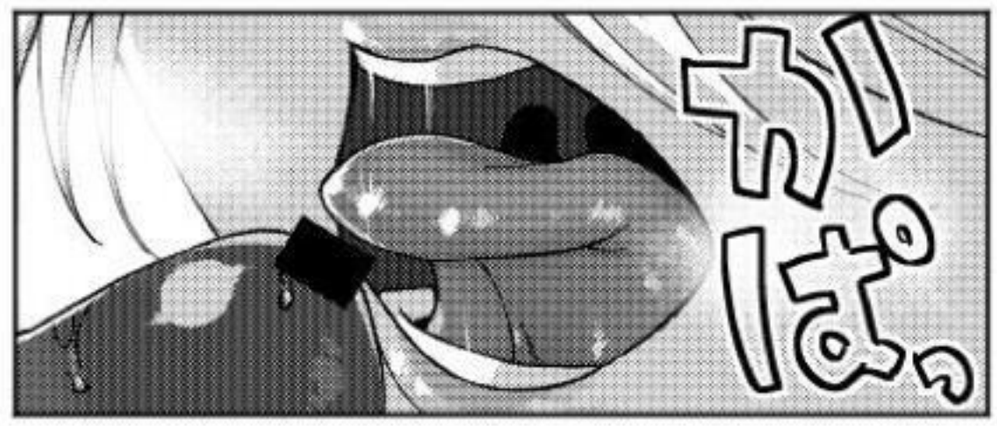
ん？

なる……

ほ……ど……？

ろんむ

[redacted]



……

んぐぅ!?♡

カク カク カク カク

あッ

ぐちぐち ぐちぐち

だめ

あるじゅな、

だめ

ぐぽ
んぐぅ
ぐぽ
ぐぽ

あッ
ぐ
ぱっ

はむ
ビクッ
くちゅ
あ
くちゅ
くちゅ
ちゅる
ちゅる
うぅ
ぜクッ

ん
はあ
あっ
はあ
うん
はあ

カルナ……
？

んごお♡
ビクッ

カルナ
カルナ
ぶしゃっ
ぴゅるるるるるっ
おっ
カルナ
がっぽ
がっぽ
がっぽ
がっぽ
カルナ
おっ
ぐっ
ぜクッ
ぜクッ
ぜクッ

すっ
すいませっ……
……
これは、
その、
ずるるる
じゅるるるる
あッ♡
ビクッ

む、
よしよし
おまえの方も辛そうだな
あっ♡
ってこのくだりはさっきやっただろうが
そうだったか
楽しそうだ……
ゼクッ♡
なら
次はどうするんだ？
そう……
ですね……
んっ

ぜクッ
あ
ぜクッ
あ
ぜクッ
あ
ぜクッ
カルナ……
ああ……
はぁ
はぁ

あッ
あ
はっ
ゼクッ
ゼクッ
はっ
ゼクッ
はっ
ゼクッ
パチュッ
パチュッ
パチュッ
あっ
ぁぁ
ずぽ
ずぽ
ずぽ
ゼクッ
あ、
あッ
あっぁ
ゼクッ
ゼクッ
ん、
あ
あ

先程のようには
触らないのか？
触れてはくれないのか？

ゼクッ
ん
ゼクッ
ゼクッ
んぅ
ゼクッ
んッ
んぅッ
ゼクッ
ん
ゼクッ
ぐぃぐぃ
ぐぃぐぃ
ぐぃぐぃ

ゼクッ
ゼクッ
うあっ
はっ
だめ、
ゼクッ
そっちは、
ゼクッ
はっ
あッ
パン
パン
だめ
だめ
ちゃこ
ちゃこ
ちゃこ
だめッ
ゼクッ
ぐぅぅぅ♥
あぅぅぅ♥
ゼクッ
ゼクッ
ゼクッ
ぱちゅぱちゅ
あ
ヒリクッ
あ
ゼクッ
はっ
はっ
カルナ、
はっ
はっ
ぎゅっ

ずるるる
あ
あるじゅなッ
まって
まって、
ドキッ
ビクッ
いッ♡
あっ
あるじゅな、
あッ
まって
ゴチュ
ゴチュ
ゴチュ
ゴチュ
ゴチュ
パン
パン
パン
パン
きもちいッ
きもちいいからッ♡
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
はっ
はっ
それは良かった
私も
気持ちいいですよ
カルナ
あ、

ぐちゅぐちゅ
ぐちゅぐちゅ
ぐちゅぐちゅ

くっ カルナッ

出すぞっ

あ

まて

まだ、いって

あッ

おぉっ

ビクッ

ビビッ ビィーッ

ドクッ ドクッ

ビクッ ビクッ

ビクッ ビクッ

おっ

ビクッ

おー……♡

カルナ
あ、
びくっ

私も
はっ

貴方を抱きたい

はっ……
ああ…
承知した……

んっ……
ぐぢゅ
ぐぢゅ
パワ
パワ
はっ
ちゅ
あ
う
あっ
ぶぶぶぶ
あ
あ
あ
あ、
あぁ……
ぐちっ

カルナ、
はっ

気持ちいい
です
か？

はっ

こくっ
ん

バッ
だから何故
私を見るっ

どこが
気持ちいい？

奥が…

うん

あと、

……胸も

触れてほしい

オレを見ろ

その目で

ちゃんと

目の前にいるオレを見ろ

カルナ……

私はずっと求めていた

願っていたのだ

それが何だったか
忘れてしまうほどに

神を取り込み

何千何百回も
世界を壊し創造しながら

ただひたすらに
願った

何もない世界で

もう一度

私は

おまえに会いたかったんだ

美しいな

…何故ここが？
となり座るぞ
この時間なら シミュレーションルームにいるだろうと
以前マスターが話していてな
ああ なるほど
おしゃべりな人だ
何故オレを避ける？

…気づいていたのか

ドキ

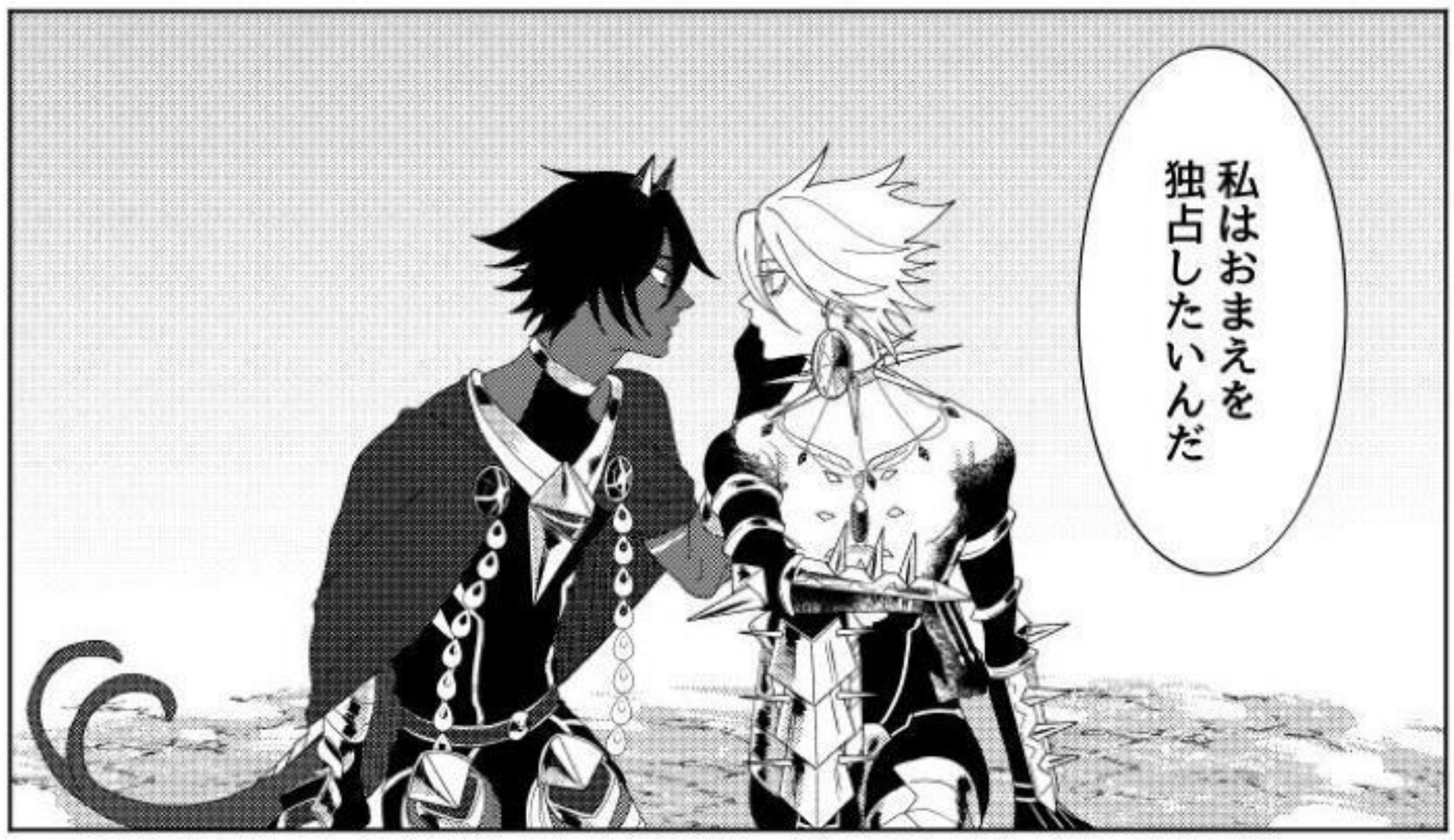
フッ……

オレもそこまで鈍感な男ではないからな

それにオレだけでなくアルジュナのことも避けているだろう

何故だ？

……からですよ



あちらの私も――

なんだ

そんな理由だったのか

そんな……？

いやなに

以前第四異聞帯での記録を見たんだが

心底羨ましいと思ったよ

まあ責任感が服を着て歩いてる様なおまえには難しい話だと思うが…

待て貴様私のことそんな風に思っていたのか

アハハハハ……

マスターがな

マスター…

そんなに一人で背負いこむな

独りになろうとするな

そんなの

寂しいだろう

何故

貴様が寂しい、等と、

まあ
おまえがいないと
つまらんからな

なんだ
知らなかったのか？

馬鹿を言え

そんなこと
ずっと前から知ってたよ

アルジュナってなんていうか
責任感が服着て歩いてる
って感じだよね……

……

拗ねているのか？

ぽすっ

ええ、まあ、それなりに

最後の方私ほぼ空気だったしな

アレはおまえも望んでしたことだろう？

あぁはぁぁ

ぅぅんぅぅ

まあ それは確かに そうなんだが……

……

まあ
その
あれだ

オレは『アルジュナ』に
惚れているという事だ

それではダメか？

……

がばっ

相変わらず難儀な男だな

……うるさいぞ

ん

は

ん

あ

は

ああ

カルナ……

ウ
ー
ー
ー

……

オレカ

私も混ぜてくださいっ

ド直球

先日の出来事で
私はまた
気付かされたのです……

すっ……

私には貴方が
必要だと……

承知した……？

この騒ぎは三日三晩続いた

呪。

Fate/Grand Order unofficial fanbook
2019.10.13 same/sm